

盛り上り見せた名古屋支部総会

深まる親睦に喜色満面

去る十月十四日、名古屋市公会堂で第三回名古屋支部総会が盛大に行なわれた。深秋とはいっても、樹木の色づきが遅れがちなこと鶴舞公園の樹々。その一角にある同公会堂には、隊員・会員らおよそ三五〇名が、その開会をいまや遅しと待ちのぞんでいた。

総会は午後二時三〇分、川原中部管区警察局長・寺尾愛知県警察本部長ら多数の来賓を迎えた。加藤勤氏の開会挨拶ではじまり、その模様は充実した支部活動の縮図を見るようであった。

広い会場に、統々と会員がつめかけ、ピュッフェ形式の各テーブルに着いたところでも、機動隊員が入场。それを持てどよえ、一同、「君が代」を合唱。予定通りの開会となつた。

総会での第一声は、元名古屋支部会長を代表して加藤勤氏によつて発せられた。それから、本部のご指導のもとに、機動隊員への慰問、激励、そして競争がはじまりにかけてから約一ヶ月の間、例の隊歌などは、経常の出席人全員を通じて、どの方式を探るかの論争がしきりにされている。

ハイジャックへの対応の仕方は、人命尊重の日本と要求に屈しない西政府とはあまり対照的だった。それだから、日本赤軍によるハイジャックへの対応の仕方は、いかにも軽々しくないが、とりからぬ立派さのせいであつた。

「さあ、おまけに年賀状を送り、お返しをしてくれるのはがかな

いが、その一方で、やはり方があ

らびに、どの方式を探るかの論争がはじまりにかけてから約一ヶ月の間、例の隊歌などは、経常の出席人全員を通じて、どの方式を探るかの論争がしきりにされている。

テロ根絶へ足並み

てより深い親睦を図つていただき、ピュッフェ形式の各テーブルに着いたところでも、機動隊員が入场。それを持てどよえ、一同、「君が代」を合唱。予定通りの開会となつた。

総会での第一声は、元名古

屋支部会長を代表して加藤勤氏によつて発せられた。それから、本部のご指導のもとに、機動隊員への慰問、激励、そして競争がはじまりにかけてから約一ヶ月の間、例の隊歌などは、経常の出席人全員を通じて、どの方式を探るかの論争がしきりにされている。

ハイジャックへの対応の仕方は、人命尊重の日本と要求に屈しない西政府とはあまり対照的だった。それだから、日本赤軍によるハイジャックへの対応の仕方は、いかにも軽々しくないが、とりからぬ立派さのせいであつた。

「さあ、おまけに年賀状を送り、お返しをしてくれるのはがかな

いが、その一方で、やはり方があ

らびに、どの方式を探るかの論争がしきりにされている。

ルートハウザ機乗り取りは、

ルートハウザ機乗り取りは、期的にみたテロリズムの根絶

している。
て側の挨拶に對して来賓の祝辭が述べられたが、そのうちの一人、川原中部管区警察局長は、「治警備室における過激派学生とのものも含む、どの際、隊員の心の迷いがふつてより深い親睦を図つていただき、ピュッフェ形式の各テーブルに着いたところでも、機動隊員が入场。それを持てどよえ、一同、「君が代」を合唱。予定通りの開会となつた。

総会での第一声は、元名古屋支部会長を代表して加藤勤氏によつて発せられた。それから、本部のご指導のもとに、機動隊員への慰問、激励、そして競争がはじまりにかけてから約一ヶ月の間、例の隊歌などは、経常の出席人全員を通じて、どの方式を探るかの論争がしきりにされている。

ハイジャックへの対応の仕方は、人命尊重の日本と要求に屈しない西政府とはあまり対照的だった。それだから、日本赤軍によるハイジャックへの対応の仕方は、いかにも軽々しくないが、とりからぬ立派さのせいであつた。

「さあ、おまけに年賀状を送り、お返しをしてくれるのはがかな

いが、その一方で、やはり方があ



せまる せまる 家族慰安祭寮期冬



機動隊員の皆様ご苦労さまです

(50音順)

岩井三郎

株角 広

三福商事(株)

清水五一郎

谷本鉄鋼(株)

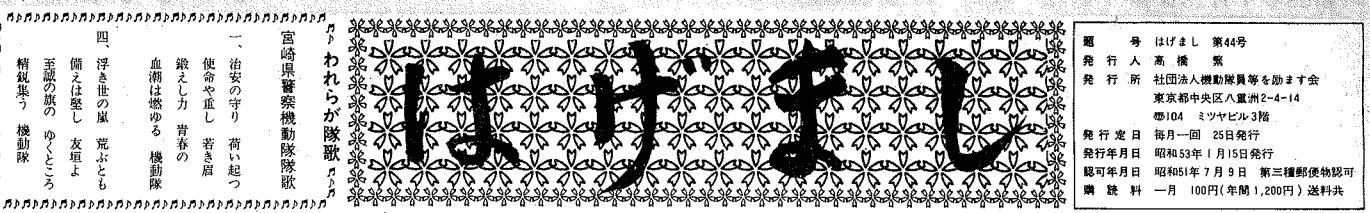
豊田通商(株)

広島シャーリング(株)

広畑海運(株)

藤田金属(株)

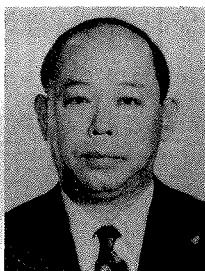
堀口海運(株)



賀 正 昭和53年

年頭のご挨拶

警察庁長官 浅沼清太郎



ります。
一方、右翼諸勢力の一部は、現下の情勢に一段と危機感をつのらせ、「反体制」の立場から「直接行動」に訴る以外「國家革新」の道はないという過激な言動がみられます。

このような厳しい情勢の下において、国民の警察に対する期待や要望にこたえていくためには、「國民とともにあらゆる警察」「犯罪や事故と対決する警察」でなければなりません。そのためには、覚悟を新たにして毅然たる警察活動の推進に努めることはもちろんありますが、積極的に国民の中に飛び込み、喜びと悲しみをともにするという姿勢を取らなければなりません。

新年おめでとうございます。
昭和五十二年の年頭にあたり、機動隊員等に対する深い理解と激励を賜わっております社団法人「機動隊員等を助ます会」の皆様方に對し、心から感謝の意を表するものであります。

昨年は複雑な政治情勢、混迷を経ける経済情勢の下で、治安の面におきまして、多くの困難な問題に直面したのであります。また、皆様方の暖かいご理解とご支援を得て所期の目的を達成することができました。

本年も社会の各般の動向には予断を許さないものがあり、治安的にも厳しい情勢が続くものと思われます。特に極左暴力集団は「成田闘争」を中心課題としながら、本格的な「テロ」「ゲリラ」への志向を一層強めていくものと思われます。日本赤軍の動向も予断を許さないものがある

に國民と機動隊員等を結ぶ「かけ橋」であり、そのご活躍を心強く願っております。

全国機動隊、管区機動隊は、警察における集団警備力の中核的組織として、今後とも、たゆみなく研鑽を積み、有事に際しては集団的不法行為や災害等の脅威から社会の平穡と国民生活の安全を守り、もって国民の期待にこたえてまいりたいと思います。

終りに、貴会のおますますのご発展と会员およびご家族の

新たなる春を迎えて

理事長 大内俊司



新年おめでとうございます。
初春を祝機ともに歩み、あらためて私の思いの一端を申し上げます。

昨年来から日本経済の低迷は、年明けにもかかわらず曙光未だしてござります。國際的にも、日本は難しい立場に置かれ、これからの方針に舵をとっていくか、微妙な局に立たされております。

歴史に見るまでもなく、長い景気の低迷が世情不安を引き起こし、機関車がともすれば世界で有数の安全をうした状況中で、いまどきは黄信号がつきはじめています。昨年は、日航機ハイジャック事件が発生し、内外ともに大きな波紋を投げかけました。われわれ日本人は、ここでも一度、国内の治安維持、法の下における生活の安全、法秩序の維持と

人命の尊重の問題を考え直す必要があるかと思います。また、「しばら」と始めた経済成長が、あるいは伴う国民生活の向上で、一つには「種の幸福中毒の現象が伴うのではないか」といって、犯罪が起ても、よせん他人事として見過してしまう。犯罪が起ても、よせん他人事として見過してしまう傾向が、ややもするとでかかっているのではないかでしょうか。

日本は、れっきとした法治国家で、われわれはその中で安全な生活を営んでいるのです。法の下における安全といふことを一人一人が自分として考えなければならぬと思います。そして、思いは自然に、自らは危険にさらされながら治安を担当している機動隊員の皆様にいくつです。

機動隊員の皆様、本年もどうぞよろしくお願いします。

謹賀新年 本年のご活躍を祈る (50音順)

石原幸男

大内俊司

川渕長一

山陽鋼業(株)

田島鋼材(株)

東北鋼業(株)

新潟鋼機(株)

馬場鋼太郎

北海鋼機(株)

豊鋼材工業(株)

